

兵庫で働こう・育てよう・かなえよう!

ひょうご 地域創生通信



兵庫県知事メッセージ
地域創生戦略の概要

ひょうごで働こう!
プロジェクト

【CASE】(株)イーエスプランニング
若手社員の奨学金返済を会社がサポート

【CASE】(株)ユーシステム
ITを活用して業務効率を改善し
ワーク・ライフ・バランスを実現

カムバックひょうごニュース

2017
Vol. **01**
Autumn-Winter

動き出した地域創生 本格化へ

今、人口減少や東京一極集中が進む日本の将来への不安が高まる一方で、地域の持つ魅力や可能性にかつてない関心が向けられています。見知らぬ村に移り住む若者、結婚出産を機に地方都市を目指す家族、ふるさとで第二の人生を始める団塊世代など、首都圏から地方への人の流れが生まれています。こうした兆しを確固たるものとし、地域から日本を元気にしていかなければなりません。

兵庫県は、県政150周年の大きな節目を来年に控え、新たな飛躍「地域創生」の取り組みを本格化させています。今回発刊する「ひょうご地域創生通信」は、既に県内各地で動き出した様々な活動を、それに関わる人々の夢や熱い思いとともにお伝えしよう

とするものです。このなかで紹介する事例やストーリーを通じて、兵庫の多彩な魅力を一人でも多くの方に感じていただきたいと思います。

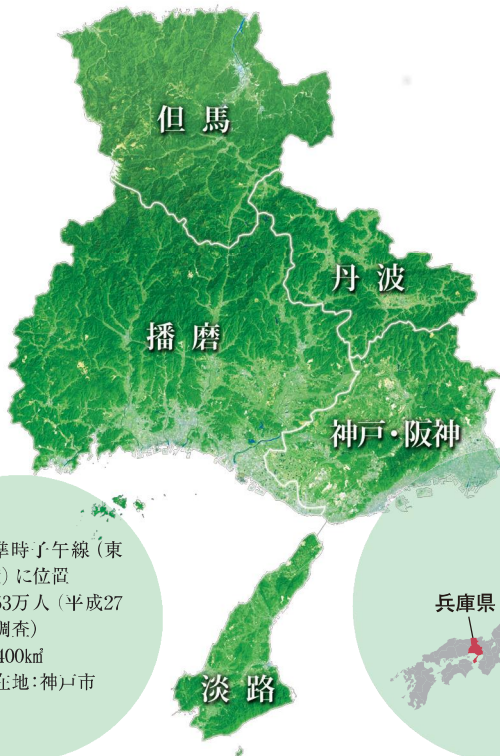
兵庫は、あなたの望む生き方、働き方を実現できる舞台です。これからも、兵庫らしさを最大限に活かして、これからの時代に相応しい新しい地域社会を求め、未来を拓く地域創生に挑んでいきます。



兵庫県知事

井ノ敏三

兵庫・五国 —神戸・阪神、播磨、但馬、丹波、淡路—



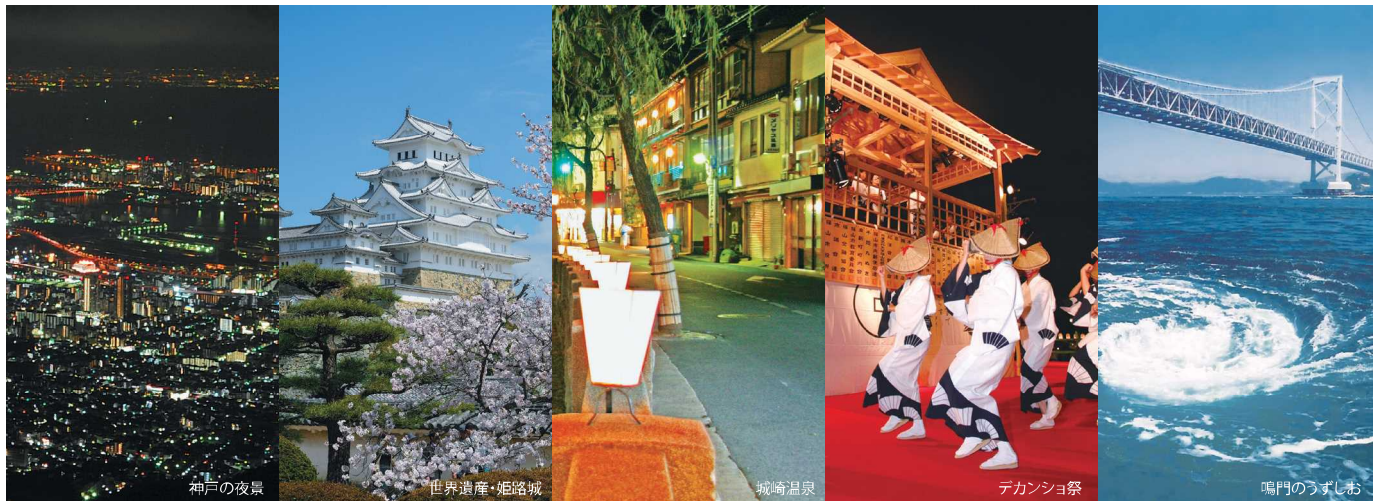
- 日本標準時子午線（東経135度）に位置
- 人口:553万人（平成27年国勢調査）
- 面積:8,400km²
- 県庁所在地:神戸市



兵庫県は平成30年に
150周年を迎えます!



兵庫県は、多様性に富む五国から構成され、それぞれの地域がその個性を発揮し、時に連携しながら今日の雄県兵庫の姿を形づくってきました。平成30（2018）年は、その兵庫県が成立してから150周年に当たります。この節目の年を迎えるに当たり、県民一人ひとりが、これまで積み重ねてきた歴史や先人の偉業を振り返るとともに、本格化する人口減少・超高齢社会の中で、地域のポテンシャルをいかに引き出して地域の持続可能性を維持していくかといった新たな課題を共有し、参画と協働により兵庫の未来を考える機会として、「県政150周年記念事業」を展開します。



地域創生戦略の概要

戦略のフレーム

● 基本的な考え方

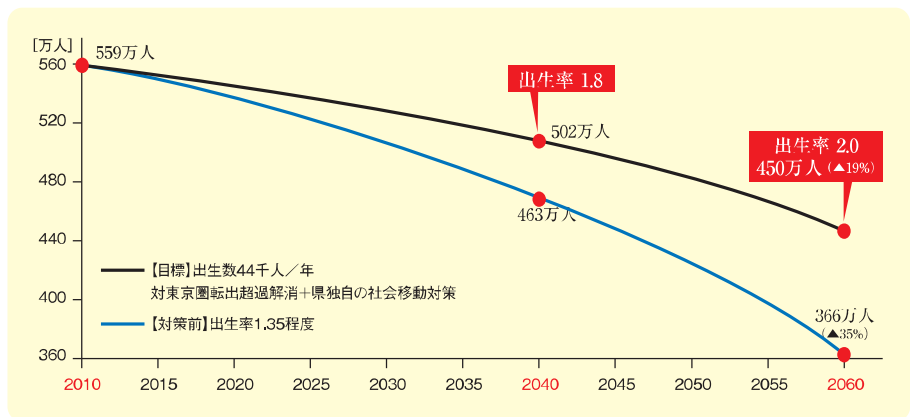
2060年の兵庫の姿を見据え、2020年までの5年間(2015-2019年度)の目標・施策を定めています

兵庫の多様なポテンシャルや多様な地域特性など“兵庫の強み”を生かし、全县一律ではなく各地域の個性に応じた重点的な施策展開を図ります

個性が異なる各地域(大都市圏、準大都市圏、地方都市圏、多自然地域圏)が「機能を分担し互いに補完する」「目標を共有し共に進化する」「融合し高次の発展を図る」ことで兵庫全体の総合力や魅力が高まるよう、「多様性と連携」を基本に取り組みます

● 将来の人口規模と経済状況

- 2060年の人口450万人を目指します
- 2050年代の県内総生産(GDP)成長率1.5～2.0%程度を目指し、県民総所得(GNI)に占める海外等からの所得の比率を高めます



● 2060年の姿

- 地域のあり方** ……個性ある多様な地域の中で心豊かな暮らしが実現する兵庫
- 暮らしの基盤** ……医療、防災、多彩な歴史・文化の蓄積、教育力等に支えられたトップレベルの生活環境が確保されている安全安心の兵庫
- 多様な交流** ……二地域居住など県内での交流が進み、国内外からの来訪者があふれる兵庫
- 一人ひとりが主人公** ……一人ひとりがその持てる力を最大限に発揮でき、社会を支える主人公となる兵庫
- 産業の展開** ……世界経済をリードする基幹産業と地域に根ざした地域産業が県内全域で展開される兵庫

● 2020年までの5年間(2015～2019年度)に取り組む対策と目標

人口対策

- 「自然増」対策 出生数22万人(毎年44,000人)の維持
- 基本目標1 多子型の出産・子育てが可能な社会を実現する
- 「社会増」対策 25,700人の流入増加(流出抑制)
- 基本目標2 地域に根ざした産業を振興する
- 基本目標3 人や企業・資本が流入する兵庫をつくる
- 基本目標4 個性あふれる「ふるさと兵庫」をつくる

地域の元気づくり

- 県内総生産(GDP):国を上回る成長率の維持
- 県民総所得(GNI):海外等からの所得の比率上昇
- 基本目標5 兵庫の産業競争力を強化する
- 基本目標6 健康長寿社会をつくる
- 基本目標7 住みたい地域をつくる
- 基本目標8 まちの賑わいを創出する
- 基本目標9 県土空間の安全・安心を高める

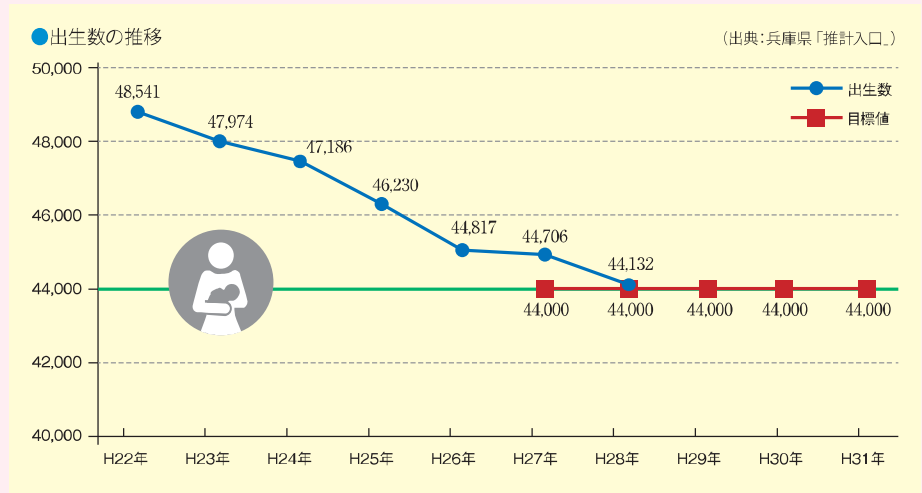
次のページから、3つの対策の具体的な取り組みを紹介します

自然増対策

戦略目標：出生数22万人（44,000人／年）の確保

平成28年単年の出生数は44,132人で、目標の年44,000人を上回り、合計特殊出生率も1.49と、近畿では唯一上昇し、全国(1.44)を上回りました。しかし、前年比では574人減少と、依然として減少傾向にあります。また、出生数に関連する婚姻率も低下しています。

このため、県では出生数増加に向け、出会いや子育ての支援、多様な働き方の創出等の対策の充実・強化を図っています。



出会い支援



出会いイベント(専門職向け出会い支援事業)

ビッグデータを活用した新システムの導入(平成29年1月～)をはじめとした出会いサポート事業の充実により、さらなる成婚数の増加を目指していきます。

▷出会い支援事業による成婚者数 162組(H28) ※目標:200組／年

子育て支援



乳幼児子育て応援事業

保育所等の新增設、保育人材の確保対策強化等、保育の受け皿拡大を図るとともに子育てに係る経済的支援や、地域ぐるみでの子育て支援などを進めています。

▷住んでいる地域は子育てがしやすいと思う人の割合 56.0%(H28) ※目標:67.0%

▷待機児童数 1,572人(H29.4.1) ※目標:0人

多様な働き方の創出



ひょうご仕事と生活のバランス表彰企業(西芝電機(株))



ひょうご仕事と生活のバランス表彰企業(富士通周辺機(株))

育児と仕事の両立が可能な環境の創出に向け、政労使一体となってワーク・ライフ・バランスを推進するとともに、結婚・出産の前提となる若者の経済的安定の確保を図るため、処遇改善、正規雇用化を支援する取り組みを行っています。

▷女性(30～39歳)の有業率 60.6%(H24、全国平均:67.6%) ※目標:64.0%(H29)

▷若者(25～39歳)の有業率 76.6%(H24、全国平均:80.9%) ※目標:80.0%(H29)

▷仕事と生活の調和推進企業宣言企業数(累計) 1,424社(H28) ※目標:1,700社

※()内は実績値の当該年度・年を、目標にはH31年度・年の目標値を示しています

ONE MORE

もう1つの人口対策の重要性

元気高齢者の増加は地域の活力を生み、活動人口の維持・増加にもつながることから、元気高齢者に着目した健康寿命の延伸などについても、人口対策の目標として注視していく必要があります。

▷健康寿命 女性:83.44歳、男性:78.96歳(H25) ※目標:女性:84.19歳、男性:79.47歳(H29)
▷高齢者有業率 65～74歳 28.3%(H24)、75～79歳 11.2%(H24)



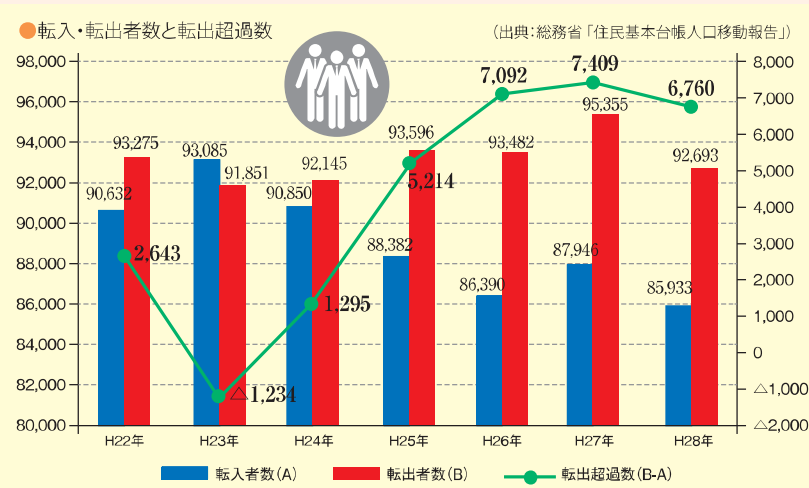
生きがいしごとサポートセンター台同フォーラム

シルバー人材センター事業

社会増対策

戦略目標：5年間で25,700人の流出抑制・流入増加

平成28年は20歳代・30歳代を中心に6,760人の転出超過となりましたが、平成27年比で649人減少し、5年ぶりに転出超過の拡大が止まりました（平成27年、28年の2年間の人口流出抑制・流入増加数は15人とどまっております、年次目標には到達していません）。転出先の地域別内訳を見ると、全体の約7割が東京都で、そのうち約7割が大学新卒者などの20歳代の若者で占められています。そこで、県では若者の県内定着、Uターン促進を進めるとともに、若者らを引き付ける魅力ある仕事の創出に努めています。また、将来の定住拡大を見据え、交流人口の拡大やふるさと意識の醸成などにも取り組んでいます。



若者等の県内定着、UJTターンの促進

県内大学卒業者の県内企業への就職や、県外に進学した県内高校・大学卒業生で県外に就職した人たちのUJTターンを促進するため、「ひょうごで働こう！プロジェクト」の下、県内企業の情報発信や兵庫の魅力のPRを強化しています。

東京と神戸にカムバックひょうごセンターを開設（東京：28年1月、神戸：29年2月）し、移住希望者やUJTターン希望者の移住と仕事に関する相談に対応しています。さらに、ワンストップで情報を提供する「ひょうご生活・しごと・カムバックポータルサイト『夢かなうひょうご』」を6月に開設し、登録者には個々人のニーズに即した情報を提供しています。

- ▷県内大学卒業者の県内企業就職率 29.7% (H28) ※目標：33.0%
- ▷県の支援によるUJTターン就職者数 462人 (H28) ※目標：600人
- ▷カムバックひょうごセンター（東京・神戸）での相談件数 3,017件 (H29.9末現在) ※目標：8,600件



合同企業説明会



カムバックひょうご東京センターが主催した移住イベント（東京都）

魅力あるしごとの創出

農林水産業、地場産業、商工業、観光、健康・福祉など地域に根差した産業の振興や、多様な主体の起業を促進することで、魅力ある新たな仕事の創出に取り組んでいます。

- ▷県の支援によるしごと創出数 3,212人 (H28) ※目標：2,785人



若者のインターンシップ

交流人口の拡大とふるさと意識の醸成

交流人口の拡大に向け、地域主体の取り組みや地域の担い手づくりなどを支援するとともに、地域・集落間のネットワークの形成を図っています。

将来の地域を担う人材の育成・還流の観点から、学校教育や地域活動の中で、地域の自然・文化等を学ぶ体験学習など、ふるさとへの愛着を深める取り組みを進めています。

- ▷都市住民等外部からの交流人口 9万5,700人 (H28) ※目標：20万6,500人
- ▷住んでいる地域に誇りや愛着を感じる人の割合 68.8% (H28) ※目標：70.0%を上回る



地域再生大作戦による遊休施設での農村レストラン（篠山市）

自然学校で豊かな自然の中活動する小学生

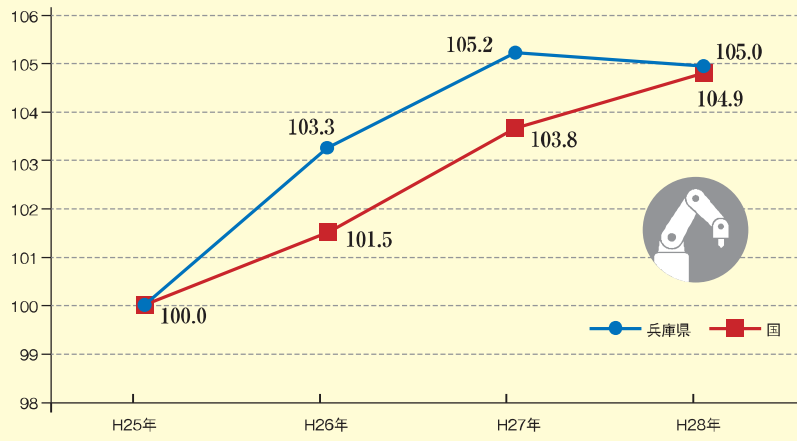
地域の元気づくり

戦略目標：国を上回る経済成長の確保

県内総生産（県GDP）と国内総生産（国GDP）を比較すると（平成25年度を100とした指数に換算）、実質、名目ともに本県の伸びが国の伸びを上回っています。

ひょうご経済の持続的成長の実現に向け、産業の高付加価値や世界化の展開に取り組むとともに、都市・地域の魅力向上により企業、投資の流入促進を図ります。

●兵庫県GDPと国GDPの比較（名目）



産業の高付加価値化

次世代産業の創造や地域の中核企業の育成、研究開発投資の拡大促進、科学技術基盤の活用などを進め、地域発のイノベーションを加速化させます。

農林水産業分野では、先進的栽培技術の導入により高付加価値化を図るとともに、6次産業化や異業種連携によるビジネス化を加速させます。

- ▷県内次世代産業の生産額 4,983億円 (H27) ※目標:6,310億円
- ▷次世代産業雇用創造プロジェクト参加・支援企業 683社 (H28) ※目標:759社 (H29)
- ▷異業種連携から生まれる新たな商品等の開発に向けた取り組み数 77件 (H28) ※目標:120件



スーパーコンピュータ京



次世代施設園芸団地での高所作業台車によるトマト管理

世界化の展開

県内中小企業の海外展開の加速化や農林水産物の海外販路開拓、インバウンド（外国人旅行者）の拡大等により、外需の獲得を図っていきます。

- ▷海外進出した県内企業 627社[累計] (H28) ※目標:655社
- ▷農林水産物の海外市場開拓数 113国・地域[品目ごとの累計] (H28) ※目標:140国・地域
- ▷県内に本社を置く外国・外資系企業 78社 (H28) ※目標:85社
- ▷県内の外国人旅行者数 149万人 (H28) ※目標:260万人



インド・グジャラート州との相互協力に関する覚書の締結

都市・地域の魅力向上

生活の質の改善、住みよさの向上、社会基盤の充実につながる各種取り組みを進め、都市・地域の魅力創出、求心力向上を図ります。

- ▷住んでいる市・町で芸術文化に接する機会があると思う人の割合 38.7% (H28) ※目標:48.0%
- ▷住んでいる地域は治安がよく安心して暮らせると思う人の割合 81.6% (H28) ※目標:82.4%を上回る
- ▷住んでいる都市が快適で魅力的だと思う人の割合 55.6% (H28) ※目標:60.0%を上回る



北近畿豊岡自動車道（豊岡市日高町～養父市八咫町）の供用



三宮駅周辺の再整備のイメージ（神戸市）

戦略目標を達成するために、3つのプロジェクト（ひょうごで育てよう！プロジェクト、ひょうごで動こう！プロジェクト、ひょうごでかなえよう！プロジェクト）を展開していきます▶

ひょうごで育てよう！ プロジェクト

ひょうごで
働こう！
プロジェクト

ひょうごで
育てよう！
プロジェクト

ひょうごで
かなえよう！
プロジェクト

若者の出会いや結婚の支援、保育の受け皿確保や保育料の軽減など、兵庫ならではの子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。

ひょうご出会いサポートセンター

ひょうご縁結びプロジェクト「はばタン会員」を募集中

県内に10カ所ある「地域出会いサポートセンター」と「ひょうご出会いサポート東京センター」で、はばタン会員に登録済みの独身男女に1対1のお見合いの機会を提供しています。平成23年に「ひょうご縁結びプロジェクト」としてスタート以来、29年3月末までに623組が成婚。出会いイベント事業と合わせ、成婚実績1,301組は全国2番目です。



●平成28年度の実績（はばタン会員）（29年3月末現在）

会員数	5,596人 (男性2,472人、女性3,124人)
お見合い	4,769組
交際開始	1,071組
成婚*	115組

全国の
自治体で
1番の多さ！

※あいサポ会員と合わせると162組

■登録の条件 / 20歳以上の独身で、インターネットに接続できる環境にある人

※ひょうご出会いサポート東京センターで登録する場合は、将来兵庫県に移住する可能性や移住することなどに興味がある人

■登録手数料 / 年間5,000円、20代の人は年間3,000円

本人直筆の委任状と登録申込書があれば、家族などの代理登録も可能です！

「はばタン会員」利用の流れ

ホームページで仮登録・最寄りのセンターへ来所予約

来所・入会

センターで相手のプロフィール検索・お見合い申し込み
(1回に3人まで選択可能)

相手の同意が得られたらお見合い(30分程度)
いずれかの地域出会いサポートセンターで実施します
この段階で氏名や連絡先はお伝えしません

2人ともOKなら交際スタート
センターから氏名と連絡先を伝えます

出会いイベントで気軽に婚活

「あいサポイベント事業」会員を募集中

あいサポ会員(年会費無料)・メルマガに登録すると、県内のホテルやレストランなどの「あいサポ応援団」が企画・運営する出会いイベントの情報が届きます。気になるものがあれば、システムにログインして参加を申し込んでください。最新のイベント情報はホームページでもチェックできます。(平成28年度:230回)
<https://www.msc-hyogo.jp/event/>

●会員の声

優しく声を掛けてくださったスタッフさんの笑顔に、ここなら安心していいご縁が見つかりそう!!と思いました。それから1年以内にいいご縁に恵まれ、ただ今婚約中です。長い人生の中で、この人という人を選ぶことは簡単なことではないと思いますが、安心して、自分を信じて、進んでください。

交際中は定期的に進捗伺いをいただいたおかげで、その都度お互いの意思確認ができ、相性も良かったおかげで結び付きも早かったと思います。結婚を真剣に考えているのなら、臆することなく、登録、お見合いに臨んでみてください。

私も兄もはばタン会員に入会后、約半年で婚約に至りました。20代の人もどんどん利用し、すてきな人と巡り合うきっかけになればと思います。

☐ひょうご出会いサポートセンター(本部)

神戸市中央区下山手通4-16-3兵庫県民会館3階 ☎078-891-7415

<https://www.msc-hyogo.jp/>

●地域出会いサポートセンター(県内10カ所)

神戸、阪神南、阪神北、東播磨、北播磨、中播磨、西播磨、伊馬、丹波、淡路

●ひょうご出会いサポート東京センター

ひょうごで働こう！ プロジェクト

ひょうごで
働こう！
プロジェクト

ひょうごで
育てよう！
プロジェクト

ひょうごで
かなえよう！
プロジェクト

県内には優れた技術を持つものづくり企業や従業員に優しい職場など、魅力ある企業が立地。一人でも多くの若者が県内で就職し生き生きと働けるよう、さまざまな事業を展開しています。

中小企業就業者確保支援事業 (奨学金返済支援制度)

若者の県内就職・定着促進や県内中小企業の人材確保に向け、若手社員の奨学金返済負担軽減制度を設ける中小企業に補助を行っています。

〔補助額〕1人当たり年間返済額の3分の1 (上限6万円、最大3年間)

団圓 (一財) 県雇用開発協会 神戸市中央区相生町1-2-1 ☎078-362-6583

<http://hyogo-koyokaihatsu.or.jp/>

\\ CHECK! /

奨学金返済支援制度を導入している県内企業の一覧を、県雇用開発協会のホームページで公開しています。

<http://hyogo-koyokaihatsu.or.jp/publics/index/77/>

活用しています

CASE

若手社員の奨学金返済を会社がサポート



大学生の2人に1人が奨学金を借りている時代。卒業半年後に始まる貸与型奨学金の返済は、就職間もない若い世代には重い負担となつてのしかかります。

こうした状況を踏まえ、神戸市を中心に革新的なアイデアで駐車場経営事業を展開する(株)イーエスプランニングでは、平成29年度から、県の中小企業就業者確保支援事業を活用して日本学生支援機構の奨学金

の一部を会社が負担する補助制度を導入しました。入社3年以内の30歳未満の従業員に対し、返済金額の3分の2を同社と県が半分ずつ負担するというもので、現在は2人が補助を受けています。

かねてから、親に面倒をかけまいと奨学金で大学に通う若者を応援したいと考えていたという代表取締役社長の藤岡義己さんは、「公的な支援を受けることで、他の社員との公平性を保ちながら奨学生を応援できる」と県の制度を歓迎。「制度を活用する企業も、恩恵を受ける若者も、もっと増やしてもらいたい」と、合同企業説明会の会場では自社のブースの目立つ場所に制度を紹介するPOPを掲げ、PRしています。

●従業員の声



駐車場事業部PMチーム
上村洋介さん
(尼崎市出身・平成27年入社)

警察官を目指していたこともあって、会社説明会で社長が話した「人のために働こう」という考えに感銘を受けて入社しました。奨学金の返済補助制度を聞いた時は、「会社がそこまでしてくれるんや!」とすごくうれしかったですね。年齢を重ねるにつれて必要なお金も増えてきたので、正直とても助かります。



新入社員
山内里奈さん
(西宮市出身・平成29年入社)

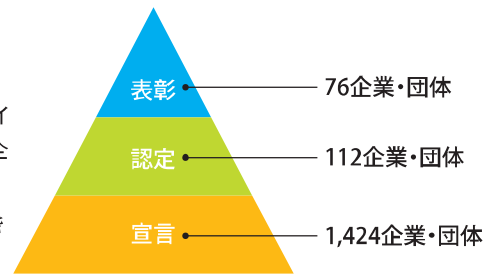
大学進学で初めて県外に出たことで、「兵庫県には海も山も川もあって落ち着く場所だな」と実感し、県内の企業に絞って就職活動をしました。奨学金の返済補助制度のことは入社後に知り、家族で驚き、感謝しました。補助していただいた分は、将来に向けてためていければと思っています。

(株)イーエスプランニング

神戸市中央区栄町6-1-19 P-CLUBセンタービル
従業員数 / 69人 (男性62人 / 女性7人)
神戸の資産を生かす不動産コンサルティング会社として、不動産オーナーの収益最大化を図っている。駐車場経営においては県内最大級、100か所以上での運営実績を持つ。経済産業省「がんばる中小企業・小規模事業者300社」選定、兵庫県「ひょうご優良経営賞」など受賞多数。



合同企業説明会のブース



ひょうご仕事と生活の 調和推進認定企業・表彰企業

多様な働き方の導入や仕事と家庭生活の両立の促進、多彩な人材の活用など、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて先進的な取り組みを実施し、一定の成果を収めている県内の企業・団体を認定。そのうち特に優れた取り組みの企業・団体を表彰しています。

圏ひょうご仕事と生活センター 神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働センター 1階
☎078-381-5277 <https://www.hyogo-wlb.jp/>

取り組んでいます

CASE

ITを活用して業務効率を改善しワーク・ライフ・バランスを実現



仕事の進捗状況がひと目で分かる「見える化」により、助け合う風土も根付いています

な仕事をどれくらいしたかを15分単位で入力することによって、案件の進捗や損益の状況がグラフ表示されます。

その結果、利益をしっかりと残していくために業務効率の改善を重ねることで、仕事の標準化が進んでいきました。また、全ての情報は全社員で共有できるようになっているため、手の空いた社員が多忙な案件のサポートに回るなど、徐々に助け合う風土も醸成されたといいます。

こうした取り組みは、残業時間の削減にもつながりました。さらに、残業の事前申告制度やノー残業デーを導入した結果、平成27年の1人当たりの月平均残業時間は16.6時間にまで減っています。一連の取り組みが評価され、28年には「女性が輝く先進企業表彰」内閣府特命担当大臣賞を受賞しました。

(株)ユーシステム

神戸市中央区御幸通4-2-15 三宮米本ビル4階
従業員数 / 19人(男性9人 / 女性10人)
業務内容はシステム開発、ウェブ制作、IT活用支援。ひょうご優良経営賞兵庫県知事賞、ひょうご女性活躍企業表彰などを受賞しているほか、「実効力ある経営」上級認証取得。

平成23年度のひょうご仕事と生活のバランス表彰企業で、システムの受託開発を手掛ける(株)ユーシステムでは、15年前の創業当初は社員の終電帰りが常態化し、1人当たりの残業時間は月100時間に達することもあったそうです。「社員の多くは残業が習慣になっていて、働きやすい職場とは言い難い状況でした。今思えば、作業にも無駄がありました」と、社長の佐伯里香さんは当時

の状況を振り返ります。

そこで、(公財)H本生産性本部の「実効力ある経営」認証評価制度を導入。経営数値の改善に向けて具体的な行動目標を定め、進捗状況を検証し、改善を重ねていく手法です。進捗状況を把握するため、システム開発会社ならではのツールとして、ITを活用して経営数値の「見える化」を図りました。社員は終業時にその日一日のよう

●その他の主な事業

大学や企業と「地域創生に係る包括連携協力協定」を締結

県では、これからの兵庫を支える人づくりや、兵庫に人を呼び込むための働く場づくり、地域を元気にする取り組みなどを進めていくため、大学・企業との間で協定の締結を進めています。

協定を締結した大学・企業と主な取り組み内容

▶兵庫県立大学、神戸大学 / 学生にとって魅力ある就職先の創出、地域が求める人材養成に必要な教育カリキュラムの改革への支援 ▶関西学院大学 / 朝来市、丹波市での学生による地域活性化の取り組み ▶甲南学園 / 高校生へのライフプランニング教育 ▶神戸学院大学 / 健康寿命の延伸に関するシステムづくり ▶東京農業大学 / 醸造科学科と日本一の酒米・山田錦の産地の交流による新商品開発 ▶東京海上日動火災保険(株) / 大学生、高校生へのライフプランニング講座の実施

兵庫県インターンシップシステム

県の全面的なバックアップの下、大学生等に県内の企業や団体等で就業体験の機会を提供しているインターンシップ事業。本年度から、ウェブ上でエントリーなどができるようになりました。参加登録校の大学生、短期大学生、高等専門学校生なら、学年を問わず参加できます。参加学校数・学生数:134校876人
登録企業数:168社 (29年9月末現在)

<https://hyogo-internship.jp/>

ひょうごでかなえよう！ プロジェクト

ひょうごで
働こう！
プロジェクト

ひょうごで
育てよう！
プロジェクト

ひょうごで
かなえよう！
プロジェクト

若者等の起業、`攻めの農業`の展開、多彩な地域資源を生かした観光振興など、あらゆる人が夢をかなえ、活躍できるような元気な地域づくりを進めています。

ふるさと起業・移転促進事業

県外からUJターンで兵庫県へ移住し新たに起業・第二創業を目指す人や県内に事業所を移転する人を対象に、事業の立ち上げや移住に必要な経費の一部を助成しています（29年度の募集は終了しました）。

〔補助額〕 上限200万円（補助率2分の1以内）※空き家を活用する場合は改修費に対して別途100万円を上限に加算あり

画（公財）ひょうご産業活性化センター新事業課

神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸産業振興センター 1階・2階・7階 ☎078-977-9072

\\ CHECK! /

27年度、28年度の補助事業者の一覧を、県ホームページで公開しています。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr10/furusatokigyou.html>

起業しました

CASE

夫の神戸転勤を機に淡路島へ移住 島の良質食材を扱う通販事業を立ち上げ



通販サイト「明日のテーブル」には、のりやタマネギ、特別栽培米など淡路島産の食材がずらり。どれも、合同会社リネンクロス代表の時友真理子さんが自らの足で生産者を訪ね、交渉して集めてきたこだわりの品々です。

東京で生まれ育った時友さんは、数年前に夫婦で淡路島に旅行で訪れて以来、すっかり島のファンに。とりわけ魅了されたのが、食文化でした。「野菜だけでなく、果物も肉も魚も、食材はどれもおいしくて。こういう所なら最高の日常生活が送れるだろうと憧れるようになり、仕事の休憩時間にインターネットで移住情報を集めていました」

転機は2年前、会社員である夫の神戸支店への転勤が決まり、念願かなって夫婦で淡路市へ移住移むことに。退職を決めた時友さんは、ウェブマーケティングに携わってい

た前職の経験を生かし、自身が気に入った島の食材などをネット販売しようと起業準備を進め、会社を設立。転居後はインターネットで見つけて申請した県のふるさと起業・移転促進事業の補助金を活用し、事業を本格的にスタートさせました。

「補助金でパソコンや商品撮影用のカメラ、在庫保管用の棚などを購入させてもらい、本当に助かりました」と笑顔を見せます。現在はそれらを活用しながらサイトを運営する傍ら、島内の産地直売所を巡って生産者の情報を集めたり、知人のつてを頼ったりして仕入れ先を少しずつ開拓している段階。ハーブやスパイスなど、島内で生産されている物の多様性に目を見張ると同時に、事業としての大きな可能性を感じているといいます。

購入者は口コミなどで徐々に増加。その送り先は圧倒的に首都圏です。「あちらでは東日本大震災以降、食の安全性を重視する人が増えました。とても喜ばれているので、これからも良い物を厳選し、届けていきたいです」。1歳になる長男、智典くんの子育てが少し落ち着いたら、取り扱い分野を増やすなど、さらなる事業計画を練っています。

通販サイト「明日のテーブル」

<https://www.ashitanotable.com/>



サイト名には、「明日の自分は今日食べる物を選ぶことから始まる。だからこそ、食材をしっかり選んで未来をつくっていこう」という思いが込められているそうです。



合同会社リネンクロス

淡路市浦922-1

「起業プラザひょうご」がオープン

県内の若者などの起業・創業を応援するため、今年10月にスモールオフィスや交流機能を備えた拠点施設「起業プラザひょうご」が神戸・三宮駅前にオープンしました。専任のコーディネーターが相談に応じ、必要な情報を提供します。



開設時間＝12時～22時（土曜、日曜、祝日は20時まで、年末年始休み）
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階
☎078-862-5302
<http://www.kigyoplaza-hyogo.jp/>

ひょうご生活・しごと・カムバックポータルサイト

夢かなうひょうご

<https://www.yume-hyogo.com/>

兵庫県への移住・定住、暮らしに役立つ「しごと」「住まい」「イベント情報」がそろったポータルサイトです。



ひょうご de START 会員募集中!

夢かなうひょうご内の専用フォームから登録すると、次のようなサービスが無料で受けられます。

- 移住相談会、移住・定住イベントの情報が定期的に届きます
- 県内企業説明会、就職相談会、企業からの最新情報やメッセージなどの情報が定期的に届きます
- 各種相談会、説明会の予約ができるようになります
- 県や市町の移住担当課や就職担当課、県内企業が連携して、移住・定住・県内就業を徹底サポートします

メール相談フォームを活用してください!

兵庫県について知りたいことから移住・仕事のことまで、何でも気軽に相談できます。また、カムバックひょうごセンターへの来所予約も受け付けています。

兵庫県公式地域創生 Instagram

https://www.instagram.com/love_hyogo/

ハッシュタグ#lovehyogoを付けて投稿された写真の中から、イチ押しの写真を兵庫県公式 Instagram のページで紹介しています。フォロワー数は6,000人を超え、#lovehyogo投稿数も毎日増加中! フォトジェニックな兵庫の魅力に出合えます。



ぜひ、#lovehyogoを付けてすてきな写真を投稿してくださいね♪



カムバック ひょうごセンター Facebook



<https://www.facebook.com/comebackhyogo/>

東京と神戸のセンターの活動状況や移住・定住に関するイベント情報等をリアルタイムで掲載しています。



あなたの「いいね!」をお待ちしています♪

ひょうごツーリズムガイド

<https://www.hyogo-tourism.jp/>

兵庫県の観光地や、穴場から人気のスポット情報、モデルコースをご紹介。イベント情報やグルメ情報も満載のポータルサイトです。



五つ星ひょうご

<http://www.hyogo-bussan.or.jp/>

ひょうご五国の豊かな自然や歴史・文化を生かした商品のうち、`地域らしさ`に加えて、新規性やオリジナリティーなどの`創意工夫`が施された逸品を、統一ブランド名「五つ星ひょうご」として全国に発信しています。



平成28年度 選定商品

カムバックひょうごセンターのご紹介

☑ カムバックひょうごセンター(神戸)



平成29年2月に神戸クリスタルタワーにオープンし、関西圏を中心とした西日本在住の方からの移住相談を受け付けています。県内各地の市町や移住支援団体と協力し、一人ひとりと向き合う個別相談会も開催しています。

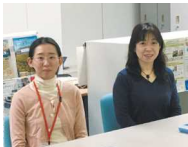
また、タワー内には「ひょうご住まいサポートセンター」や「ひょうご・しごと情報広場」もあり、移住の総合的な相談ができます。

開所日時＝月曜～金曜10時～18時30分、土曜10時～17時30分

神戸市中央区東川崎町1-1-3神戸クリスタルタワー6階

☎078-360-9971 ☎078-360-0071

相談員からのメッセージ



左:堀本 相談員
右:佐野 相談員

幅広い世代の方からお問い合わせがあります。相談の内容も「安心して子育てできる環境を」「第二の人生は理想の場所で」「夢をかなえるための場所探し」などさまざまです。

最初によく受けるのは「仕事」や「住まい」のご相談です。「仕事」については、同じビル

で専任の相談員がアドバイスします。「住まい」については、空き家バンクや県営住宅のお試し居住などもあります。各地域の移住体験ツアーなどの情報もあわせて案内しています。移住について漠然と考えはじめたという方にも丁寧に説明しますので、お気軽にご相談ください。



☑ カムバックひょうご東京センター



首都圏在住者の兵庫県へのUターン相談に対応するため、平成28年1月にオープンしました。

専門の移住相談員を配置し、移住相談や兵庫県内各市町の相談窓口への取り次ぎ、首都圏で開催される移住イベントへの出展はもちろん、就職・就農イベントや大学での出張相談も行っています。

開所日時＝火曜、水曜、金曜10時～18時30分、土曜10時～17時30分

東京都千代田区大手町2-6-2日本ビル3階

☎03-6262-5995 ☎03-6262-2730

相談員からのメッセージ



左:百田 相談員
右:清水 相談員

「地元に戻りたい」というUターン相談はもちろん、兵庫県出身でない方が情緒あふれる田舎暮らしに憧れたり、おしゃれで洗練されたイメージの都市部へ移住を希望されたりと、多彩な魅力のある兵庫県は幅広い層に人気があります。

中でも一番多いのは、「仕事があれば移

住したい」というご相談です。「農業がしたい」「温泉旅館で働きたい」「地場産業に携わりたい」など、兵庫の魅力的な仕事に興味を持って来所される方もいらっしゃいます。

「兵庫に戻りたい」「兵庫で仕事をしたい」とお考えの方は、ぜひ一度、気軽に当センターにお立ち寄りください。



東京センターに併設 カムバックひょうごハローワーク

兵庫県にUターン就職したい方のための相談カウンターとして、平成29年4月、カムバックひょうご東京センターに仲間入りしました。県内を各市町に分けて求人検索できるので、効率良く仕事を見つけられます。応募したい企業が見つければ、

その場で紹介状も発行します。新卒・既卒、年齢、就職・転職を問わず、専属の相談員が希望に沿った仕事を一緒に探しますので、気軽にお越しください。

☎03-6262-6886(開所日時は東京センターと同じ)

／ 帰ってきました! ／

デザイナー・プロジェクトマネージャー

住本佑介さん

小野市出身。平成29年4月にUターンし、父親の経営するセディエ・デザインでデザイナーとして働く傍ら、神戸市垂水区のトランクデザインでプロジェクトマネージャー兼広報を務めている。

Q Uターンを決意するまでの経緯を教えてください。

A 大学でプロダクトデザインを学んだ後、ベビー用品メーカーでベビーカー、エプロン、食具などさまざまな商品の企画・開発に携わり、世界中のメーカーの独自技術を取り入れることで「不便さの解消」など新たな価値を生み出す楽しさを知りました。世の中にはまだまだ優れた技術があると実感し、それらと協働したものづくりをしたいと考えるように。その一歩として、故郷の兵庫の産業や技術に着目、父親が小野で地場産業のノコギリなどのデザイン・製品開発に携わっているので、一緒に働きながら、兵庫を拠点に世界中の産業・技術とつながっている道を模索したいと思うようになりました。

Q Uターンに向けて、具体的な行動へと踏み出すきっかけは何でしたか。

A カムバックひょうご東京センターが東京駅前で開催していたイベントです。インターネットで移住情報を調べていた時に目に留まり、移住者の体験談を知りたくて参加しました。そこでいろいろな人から話を聞き、さらに興味を湧いたのでセンターに電話してみたところ、「気軽に来てください」と声を掛けられましたので相談に訪れました。

Q センターのどのような点が役に立ちましたか。

「KURA TERRACE」で店頭に立ち来店者とコミュニケーションを取る住本さん



カムバックセンターに相談したことでビジョンが明確に 地元で自分らしい働き方を目指しています

A 当時は実際に帰るかどうかも、戻って何をするかも決めていない、本当に漠然とした状態でしたが、相談員の百田さんに話を聞いてもらい、「こんな情報がありますよ」とメールや資料で次々に提案してもらうちに、やりたいことが明確になっていきました。「必要な情報だけ使ってもらったらいいの」という言葉が、気を楽にしてくれましたね。また、地域おこし協力隊にも興味があったので、実業家で活動している人を紹介してもらい、帰省のタイミングで現地を訪ねたりもしました。深い部分まで話を聞いたのは、仲介してもらったからこそだと思います。

Q 実際にUターンして、いかがですか。

A トランクデザインでプロジェクトマネージャーとして携わった、たつの市内の旧

しょうゆ蔵を活用したショップ兼カフェ「KURA TERRACE」がこの10月にオープンしたところ。どっぷりと地域に入り込み、商談したり構想を練ったりと、貴重な経験をさせてもらいました。一方、地元には同世代で似たような経緯を持つUターン者も結構いることが分かり、彼らとの交流は励みになります。

Q これから移住を考えている人へのアドバイスをお願いします。

A 移住情報は雑誌やインターネットでも入手できますが、人に直接会って話を聞いたり現地でも体感したりすることが一番です。私の場合はそれが自分に合う・合わないの判断基準になり、最終的な決断に至りました。センターは無条件にサポートしてくれるので、まずは行動に移してみてください。

移住サポート情報

詳しくはカムバックひょうごセンターにお問い合わせください

移住先探し時の宿泊代、空き家活用に助成金

首都圏在住の人がカムバックひょうご東京センターの紹介を受け、移住を目的に兵庫県内の市町を訪問し現地案内などを受ける際に、県・市町が宿泊費を助成しています。また、一戸建ての空き家を住居や事業所、地域交流拠点として活用しようとする人に対し、改修費用を助成しています。若年・子育て世帯が空き家を取得し改修する場合、助成額等をかさ上げしています。

県営住宅の入居資格を緩和

県外在住で夫婦の合計年齢が80歳未満の若年世帯、もしくは親世帯と県外在住の子孫世帯が新たに入居できるように入居資格を緩和しました。県外から兵庫県内への定住希望者に対し、入居期間が1～2年の「お試し居住」制度もあります。

仕事探しをサポート

カムバックひょうごハローワークでの就労相談や県外でのUターン合同企業説明会などを通じて、兵庫で就職を目指す方と魅力的な県内企業との出会いの場を提供しています。また、若者ごと倶楽部（ジョブカフェひょうご）では、自己分析から面接練習まで、キャリアマネージャーが就職活動を応援します。

農林水産業への新規参入を応援

ひょうご就農支援センターでは、就農希望者や農業経営の規模拡大を目指す方など、対象者に応じた幅広い研修を行っています。県立森林大学校では森林経営の即戦力となる人材を育成しています。また、農業・畜産業、林業、漁業に必要な施設や設備を貸し出し、新規に始めようとする人の初期投資を軽減しています。

県政150周年記念「プレフェスタ」

平成30年、兵庫県は成立150周年を迎えます。30年1月から31年3月までの15カ月間にわたり多彩な記念事業を展開するのに先立ち、兵庫の魅力(歴史・文化・グルメ等)を存分に体感できるイベントを開催します。当日は、Kiss FM KOBEの公開生放送も!

日時:11月23日(木・祝) 11時30分～18時
場所:神戸ハーバーランド スペースシアター(神戸市中央区)

スーパーキッズ・オーケストラ(演奏)、パティシエ・小山進氏(トーク)、木村優一氏(和太鼓)、田辺真人氏(歴史解説)、漫画を描いてみよう!(ワークショップ)、五国を味わおう!(食と日本酒のブース)ほか



兵庫県政150周年記念事業室 ☎078-362-4263
<http://www.hyogo150.jp/>

「バス旅ひょうご2017」 キャンペーン

12月17日(日)までの期間中、県内5つのエリアで1日または2日間自由に乗り降りできるお得な企画乗車券を販売します。ホームページでは、おすすめルートやスポットも紹介しています。

対象エリア(例)

- 但馬・奥播磨(大阪、神戸、姫路～城崎、湯村、竹田城跡)
- 西播磨(神戸、姫路～宍粟、たつの、赤穂)
- 丹波篠山(篠山城下町、立杭陶の郷めぐり)
- 明石・西神(明石、神戸市西神エリア)
- 北淡路(三宮、舞子～北淡路)

☎(公社)兵庫県バス協会 ☎078-391-0543
<http://bustabi.info/>



2017西日本B-1グランプリ in 明石

西日本各地から自慢のご当地グルメが集まる日本を代表するまちおこしの祭典。ダンスステージや縁日などのイベントも盛りだくさんです。

日時:11月25日(土)、26日(日) 9時30分～15時30分
会場:県立明石公園(明石市)
☎実行委員会 ☎078-918-3871
<http://www.b-1gp-akashi.jp/>

●同時開催

ふるさと東はりま魅力発見市～東播磨観光物産展～
東播磨地域3市2町の観光と物産が大集合。地場産品の即売などもあります。入場無料。

☎東播磨県民局ものづくり産業担当 ☎079-421-9414

ひょうご北部移住&しごとフェア2017

但馬地域への移住を考えている人に向け、仕事や住まいの情報を提供するイベント。地域15団体が相談ブースを設けるほか、先輩移住者などによるトークセッションやセミナーも。入場無料、予約不要。

日時:11月26日(日) 11時～17時
会場:大阪マーチャントサイズ・マート(OMM)ビル2階 F・F2ホール(大阪市中央区)

このほか、12月16日(土)に「鳥取県東部・兵庫県但馬地域IJUカフェ」、平成30年2月3日(土)に「兵庫県北部・鳥取県東部合同移住セミナー」を大阪市内で開催します。

☎たじま田舎暮らし情報センター ☎0796-24-2247
https://peraichi.com/landing_pages/view/tajimafair2017/

兵庫県職員「私もUJIターンしました!」



障害者支援課
寺田真也

HYOGOのイチオシ

自然です。兵庫県には海も山も川もあり、それぞれ違った趣があります。首都圏と比べて時間の流れ方がゆったりしているのもいい所だと思います。

広い兵庫県で見聞を広めながらスキルを磨いています

姫路市出身 ▶ 横浜の大学に進学 ▶ 兵庫県庁入庁

都会に憧れていたので志望校選びはどこに住みたいかということ優先し、横浜の大学への進学を機にふるさと姫路を離れました。向こうでの生活は目新しい物にあふれていて、刺激的な日々でした。

大学2年生の時から将来は公務員を希望するようになり、どの自治体にしようかと考えた時に、まず地元が浮かびました。故郷に貢献したいという気持ちがあったのと、長男なので親孝行ができるのではと考えたからです。

希望通り兵庫県に入庁後は、障害者支援課に配属されました。就職するまでは障害者の方々と接する機会がほとんどなく、今思えば恥ずかしいのですが、例

えば電車などで困っている人に出会っても、どう接し、手を貸したらいいのかすら分かりませんでした。職場で、適切な配慮の仕方など最低限の基礎を教わり、スキルを身に付けられたことは良かったと思いますし、感情表現が豊かな子どもたちと接しているときなどは特に楽しいと感じます。

現在は障害者の芸術文化やスポーツを県内各地に普及していく活動を担当しています。イベントなどで各地に出張する機会も多く、兵庫県にはまだまだ行ったことがない所があるなど実感しています。いろいろと見聞を広められるのは、この仕事ならではの魅力だと思います。

移住【各市町】

【神戸・阪神】

- 神戸市観光企画課 ☎078-322-6381
尼崎市政策課 ☎06-6489-6138
西宮市すまいづくり推進課 ☎0798-35-3772
芦屋市住宅課 ☎0797-38-2721
伊丹市都市ブランド・観光戦略課 ☎072-744-2088
宝塚市政策推進課 ☎0797-77-2001
川西市経営改革課 ☎072-740-1120
三田市まちのブランド創造課 ☎079-559-5012
猪名川町企画財政課 ☎072-766-8711

【播磨】

- 姫路市地方創生推進室 ☎079-221-2834
明石市シティセールス課 ☎078-918-5263
相生市定住促進室 ☎0791-23-7125
加古川市政策企画課 ☎079-427-9113
赤穂市市民対話課 ☎0791-43-6812
西脇市移住・定住促進室 ☎0795-22-3111
三木市縁結び課 ☎0794-82-2000
高砂市未来戦略推進室 ☎079-441-9904
小野市住むならおの推進グループ ☎0794-70-8402
加西市人口増政策課 ☎0790-42-8729
宍粟市地域創生課 ☎0790-63-3066
加東市企画協働課 ☎0795-43-0388
たつの市まち未来創造課 ☎0791-64-3167
多可町定住推進課 ☎0795-32-4776
稲美町企画課 ☎079-492-9130
播磨町企画グループ ☎079-435-0356
市川町総務課 ☎0790-26-1010
福崎町企画財政課 ☎0790-22-0560
神河町ひと・まち・みらい課 ☎0790-34-0002
太子町企画政策課 ☎079-277-5998
上郡町企画政策課 ☎0791-52-1112
佐用町定住対策室 ☎0790-82-0670

【但馬】

- 豊岡市エコバレー推進課 ☎0796-21-9096
養父市やぶぐらし課 ☎079-662-8294
朝来市あさご暮らし応援課 ☎079-672-1492
香美町企画課 ☎0796-36-1962
新温泉町商工観光課 ☎0796-82-5625

【丹波】

- 篠山市創造都市課 ☎079-552-5106
丹波市住まいづくり課 ☎0795-88-5039

【淡路】

- 洲本市企画課 ☎0799-24-7614
南あわじ市ふるさと創生課 ☎0799-43-5205
淡路市まちづくり政策課 ☎0799-64-2506

移住【NPO】

西播磨暮らしサポートセンター

上郡町光都2-25 西播磨総合庁舎内
開館時間 / 9:00 ~ 17:00 (月~金)
休館日 / 土・日・祝日
☎0791-58-1252 <http://harikura-west.jp/>

たじま田舎暮らし情報センター

豊岡市中央町2-4 豊岡市役所4階
開館時間 / 9:00 ~ 17:00 (月~金)
休館日 / 土・日・祝日
☎0796-24-2247 <http://www.tajima.or.jp/inaka/>

たんば暮らしファン交流ステーション

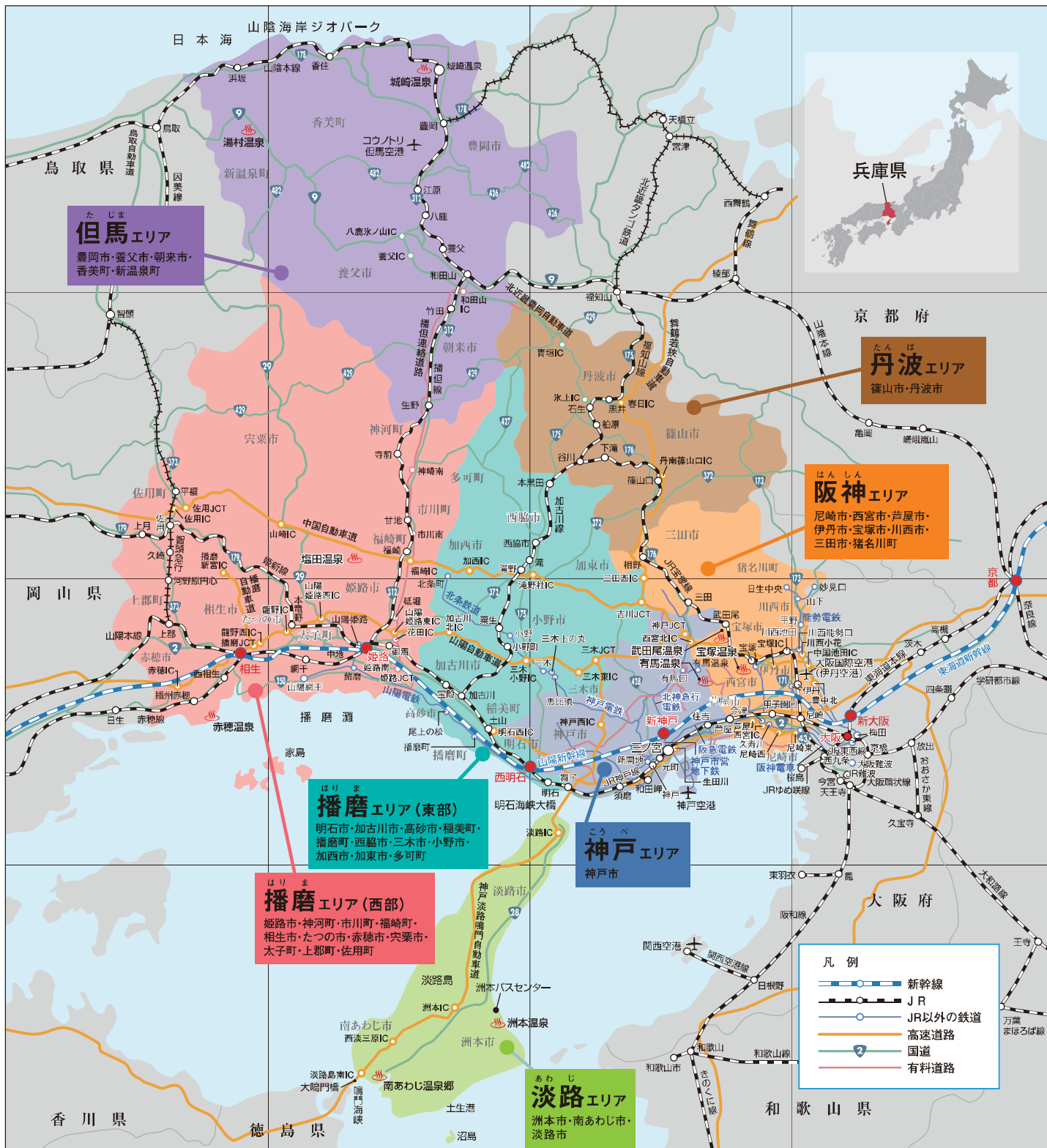
丹波市春日町中山192-1 NPO法人gift内
開館時間 / 9:00 ~ 18:00 (月~金)
休館日 / 土・日・祝日
☎0795-78-9603 <http://gift.sc/>

あわじ暮らし総合相談窓口

洲本市中川原町中川原92-1 NPO法人あわじFANクラブ内
開館時間 / 9:00 ~ 17:00
休館日 / 年末年始
☎090-1247-1589 <http://awaji-fan.com/>

CONTENTS

- 02 兵庫県知事メッセージ
03 地域創生戦略の概要
07 ひょうごで育てよう! プロジェクト
ひょうご出会いサポートセンター
08 ひょうごで働こう! プロジェクト
中小企業就業者確保支援事業 (奨学金返済支援制度)
ひょうご仕事と生活の調和推進認定企業・表彰企業
10 ひょうごでかなえよう! プロジェクト
ふるさと起業・移転促進事業
11 地域創生のホームページ・SNS
12 カムバックひょうごニュース
移住者Q&A / 住本佑介さん (埼玉県→小野市)
14 イベント情報
兵庫県職員 私もUJIターンしました!
15 県内市町・関係機関の相談窓口
16 兵庫県地図・アクセス



■県外からのアクセス所要時間

鉄道		飛行機	
新幹線	岡山	約20分	約2時間40分
	広島	約1時間	約1時間5分
	博多	約2時間	約12分
	東京	約2時間	約30分
JR・私鉄	大阪	JR新快速 約20分	約2時間40分
	梅田	阪急・阪神 約30分	約1時間5分
	大阪難波	阪神 約40分	約12分
	京都	JR新快速 約50分	約30分
地下鉄		三宮	約2分
		河原町	約1時間10分

※表記時間は目安です。ルートや利用便により異なりますのでご了承ください。
 ※駅名は鉄道により異なります。

飛行機	
神戸空港	ボートライナー 約18分
大阪国際(伊丹)空港	バス 約40分
関西国際空港	バス 約1時間5分

船	
高松(香川)	約4時間15分
北九州	約12時間30分
宮崎	約12時間20分
関西国際空港	約30分
	約1時間